



岩槻幼稚園・2025年度6月号

<2025年度6月の聖句>

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。マタイによる福音書7:7

～ 心にとめて ～

6月になって、気温が高い日もふえてきました。お外であそんでいるとぴかぴかおひさまに照らされて、汗ばむこともしばしば。お水あそびやどろんこあそびが楽しい季節になりつつあります。おうちの方々はお洗濯が大変かもしれませんが、お洋服がよごれるたびに、おともだちのおこころが大きくなっていますので、大目に見ていただけたら幸いです。

創造力と想像力は「ダメ」の中では育れません。「あれもいいね」「これもいいね」という場所で自由にあそびこむことで、失敗が工夫につながって、できないことができることに変わっていきます。そうして、「あれもやってみよう」「これもやってみよう」と、どんなことにも前向きにチャレンジできるおこころが育っていきます。

そんなあそびを楽しみながら、いつしか嬉しいきもちを分かち合うようになっていきます。役割分担をして協力したり、おともだちを思いやりながらみんなが楽しいあそびをつくっていくようになる。岩槻幼稚園のおともだちがみんな優しいのは、わたしたち大人が考えている以上に、毎日のあそびの中でたくさんのことを吸収しているからなのでしょう。おともだちには、自分で育つことのできる力がありますし、一緒に育ち合う力があります。

その力をめいっぱい発揮できるように、安心してあそびこめる場所をつくる。そのためにせんせいたちは汗を流してくれています。内心ハラハラしながらも、ぐっとがまんして危なくないように丁寧に見守る。保育者の都合で子どもを管理するのではなく、おともだちの伸びようとするところに寄り添ってくれる。そうして身についた力は、きっと一生の財産となるはずです。そんな細やかな保育ができるのも、小さな幼稚園ならではのと思っています。

岩槻幼稚園のおともだちは「園児」ではなく「うちの子」です。おうちの方々と一緒に、その子ならではの成長を喜び楽しむことができれば、とっても嬉しいです！(^^)

岩槻教会牧師・岩槻幼稚園園長 清水 義尋

<今月のねがい> — かんじる / みつける —

- ・聖書のお話の中に、神さまの私たちへの愛やまもりを感じる
- ・友だちと一緒に過ごすことを嬉しく感じるとともに思い通りにならない経験もする
- ・興味を持ったことからの探求を楽しみ、体験や知識を広げていく。また絵本やうた、保育者や友だちの話から言葉の世界を深めていく
- ・砂や泥、水などに触れ、おもしろそう、なんだろう、やってみようと思う

